まちづくり提言の公表（令和８年９月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
テストセンターの設置について	周南市における若者の就職支援や定住・Uターン促進のため、就職活動等で利用される適性検査（SPI等）の「テストセンター」を市内に設置・誘致していただけないでしょうか。 現在、テストセンターでの受検を必要とする企業も多い一方、県内には常設会場が少なく、近隣市まで交通費と時間をかけて受検に行く必要があり、学生や転職希望者の負担となっています。 周南市には周南公立大学をはじめ多くの学校があり、市内にテストセンターがあれば、若者の就職活動や自己啓発を支援できるほか、近隣市からの利用者による駅周辺の活性化にもつながると考えます。 私自身も自己啓発や昇格試験等で防府市のテストセンターを利用しており、既存の公共施設等を活用した設置でも大変助かります。若者がチャレンジしやすい環境づくりとして、ぜひご検討いただきたいです。	市内で就職活動や資格取得、自己啓発等に取り組みやすい環境を整えることは、市内定住やUターンを促進するとともに、地域の活力を高める上で重要であると認識しております。 ご提案のテストセンターにつきまして、開設にあたっては、開設事業者において、セキュリティ基準や必要な設備環境、持続的な運営に必要となる一定の受検者数の確保など、様々な条件があると認識しておりますが、市内に受検会場が設置されることで受検される方の時間的・経済的な負担軽減につながるだけでなく、本市の活性化にも寄与するものと考えることから、今後の参考にさせていただきます。	商工振興課
部活の地域移行について	陸上競技に取り組んでいる子どもの保護者として、部活動の地域移行について意見を申し上げます。 子どもたちの活動機会を確保し、専門的な指導を受けられる環境を整えるという地域移行の目的は理解しています。しかし現在は、学校で使用していた練習場所が利用できなくなり、競技場を使えるのも週2回程度で、それ以外は競技場外での練習となっています。 また、競技場にはスポーツ少年団などの利用者も多く、限られたスペースに子どもたちが集中しています。実際に練習中に子ども同士がぶつかるなど、事故やけがにつながることもあり、安全面で不安を感じています。参加人数が多いため、一人ひとりが十分な技術指導を受けることも難しい状況です。 地域移行によって、これまでより良い環境になることを期待していましたが、現状では練習場所や指導体制、安全面に課題があるように感じます。 地域移行を進めるのであれば、練習場所や競技場の利用回数の確保、安全なスペース・動線の整備、複数団体利用時の安全管理、事故の再発防止、参加人数に応じた指導者の配置などについて、改めて検討していただきたいです。 地域移行そのものを否定するのではなく、子どもたちが安心してスポーツに取り組み、上達を目指せる環境になっているのかという視点から、現在の活動環境や指導体制を見直していただければと思います。	地域クラブ活動における活動環境や指導体制の見直しについてですが、練習場所として使用されている陸上競技場の利用者が多く、込み合っている状況は把握しております。 こうした練習場所や競技場の利用回数の調整、施設の安全整備・安全管理等については、市陸上競技協会及び指定管理者において対応していただいておりますので、今回いただいた内容を共有するとともに、安全管理等について依頼させていただきます。 一方、参加人数に応じた指導者の配置や、指導時における安全対策については、各登録団体において決定していただく事項となります。そのため、サポートセンターを通じて、指導体制や指導環境の充実について周知させていただきます。	学校教育課・地域クラブ推進室
周南市の空き地・空きビルの活用について	最近、空きビルや空き地にお店が入るなど、少しずつ活用が進んでいるように感じます。今後、居酒屋などを含め、さらに新しいお店を増やす予定はありますか。 また、周南市のまちなかに、大学の紹介や情報発信ができる施設や、大学の卒業生が集まることのできる場所をつくることは現実的に可能でしょうか。	空き店舗や空きビル等の活用については、中心市街地の活性化やまちなかのにぎわいの創出につながるものとして、市としても重要な課題の一つと認識しています。 本市では、中心商店街への新たな店舗の出店を促進するため、店舗の改装費や広告宣伝費の一部を補助する「中心商店街テナントミックス推進事業」を実施しています。一定の要件がありますが、こうした制度を活用しながら、民間事業者による空き店舗の活用や新たな出店を支援しています。 また、大学に関するご提案については、徳山駅前賑わい交流施設内に「まちなか共創センター」を設置しており、周南公立大学のサテライトオフィスとして、市民と大学をつなぐ窓口を設置しているほか、大学に関する情報発信を行っています。 ご提案いただいた卒業生が集うことのできる場につきましては、若者にとって魅力あるまちづくりを考える上での大切な視点として受け止めており、貴重なご意見として大学側とも共有させていただきます。	商工振興課・公立大学連携課